

第1号様式

業務実施可能者の有無の確認について

次の業務について随意契約を締結する予定ですが、事前に、当該業務を実施することが可能で、受注を希望する者の有無を確認します。

なお、業務を実施することが可能で、受注を希望する者がいる場合は、見積合せ（又は競争入札）により契約予定者を選考する予定です。

業務の内容	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託
業務の仕様	別添「特記仕様書のとおり」
契約予定期間 (または履行予定期限)	2026年 4月 1日 ~ 2027年 3月31日
業務実施要件	(1) 2016年（平成28年）4月1日以降に国、地方公共団体、東日本高速道路株式会社ほか高速道路株式会社又は地方道路公社を発注者とする「ETCGOの保守点検業務」について、元請として受注し、履行した実績を有すること。 (2) 別添「ETCGO保守点検業務委託仕様書」に示す内容を、契約予定期間において公正かつ的確に遂行しうるものであること。
その他	

* 上記の業務を実施することが可能で、受注を希望される場合には、業務実施要件を満たしていることを確認できる書類を添付して、2026年3月9日(月)16:00までに別紙により次の担当所属あて提出してください。

なお、2026年3月16日(月)までに業務実施要件を満たしていることかどうかを確認し、その結果をFAXにて通知いたします。

(担当所属名) 管理事業部経営管理課 ○事務手続きに関する問合せ Tel 045-479-7755	(問合せ先) 真鶴道路管理事務所 Tel 0465-69-1441 Fax 0465-68-2801
--	--

業務実施可能申立書

次の業務を実施することが可能で、受注を希望しますので、業務実施要件を満たしていることを確認できる書類を添付して提出します。

業務の内容	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託
業務の仕様	第1号様式（業務実施可能者の有無の確認について）及び第1号様式に添付の特記仕様書のとおり
契約予定期間 (または履行予定期限)	2026年 4月 1日 ~ 2027年 3月31日

年 月 日

神奈川県道路公社 理事長 佐川 範久 様

(申立者)

住 所
商号又は名称
代 表 者 名



(この申立書の担当者名及び連絡先)

担当者名
所属部課
電話番号
FAX番号
メールアドレス

【添付資料】

入札参加資格要件審査書類

1. 会社概要
2. 商業登記簿謄本（履歴事項全部証明書。発行後3ヶ月以内のもの。）
3. 同種業務の受注実績（第1号様式 別紙2のとおり。）
4. 業務実施体制（第1号様式 別紙3のとおり。）

同 種 業 務 の 受 注 実 績 届

申立者名 _____

「2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託」に係る業務実施要件として設定された同種業務の受注実績については、次のとおり届け出ます。

I	業 務 名				
	発 注 者 名				
	契 約 金 額	万円	契 約 期 間	年 月 ~ 年 月	
	業 務 概 要 ※ 業務実施要件として設定されている業務内容等を記入				
II	業 務 名				
	発 注 者 名				
	契 約 金 額	万円	契 約 期 間	年 月 ~ 年 月	
	業 務 概 要 ※ 業務実施要件として設定されている業務内容等を記入				

- 参考 1 業務実施要件とされた内容(業務内容等)を確認できる書類(契約書、仕様書及び本工事内訳書の写し)を添付してください。
- 2 発注者が異なる同種業務の履行実績がある場合は、「II」欄に記入のうえ、確認できる書類を添付してください。

業 務 実 施 体 制 届

申立者名 _____

「2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託」に係る業務実施要件として設定された業務実施体制については、次のとおり届け出ます。

業務従事予定者 (業務従事履歴)	業務従事予定者名： 履行期間： 発注者名： 業務名： 業務従事内容：
保守拠点及び 現地までの時間等	保守拠点について 名称（支店名等） 所在地 連絡先 現地までの交通経路及び所要時間等
従事職員配置体制	体制図を記入または添付すること

2026 年度 真鶴道路
ETCGO保守点検業務委託

仕様書

2026 年4月

1章 総則

1-1 総則

本仕様書は、適切な保守点検業務遂行のために必要な事項を定めるものである。

1-2 業務概要

(1) 業務名称

2026年度 真鶴道路 ETCGO 保守点検業務委託

(2) 業務場所（路線名）

足柄下郡真鶴町岩地内（真鶴道路）

(3) 業務期間

2026年4月1日から2027年3月31日まで

(4) 業務目的

本業務は、ETCGO 設備等について、点検業務（以下「業務」という）を適正に行うことによって、設備の正常な機能維持を図ることを目的とする。

(5) 業務内容

業務内容は以下のとおりとする。

① 機能点検、定期点検

ETCGO 設備の機能点検及び定期点検を行う。機能点検及び定期点検は、真鶴道路で月1回実施している、「定期通行止め（夜間）」に合わせて実施すること。

機器一覧	概要
路側無線装置	車線を通行する車両に取り付けたれた車載器と無線通信を行い、料金徴収に必要なデータを送受信する
レーン制御盤	セキュリティセンターおよび ETC クラウドサービス間で通信を行い、ETC 車載器から取得した情報の送受信を行う
車両検知器（進入）	料金所レーンの進入車両を検知するためのセンサ
車両検知器（退出）	料金所レーンの退出車両を検知するためのセンサ
レーン分電盤	ネットワーク型 ETC 決済システム設備に給電するための電源設備
サイネージ	料金情報や ETC システムに関する各種案内を行う路側機
液晶表示器	タッチパネル操作で、ETC 決済の取消しやまとめ払いなどの操作を行い、システム状態の表示を行う
発進制御機	車線の通行可、不可を規制する装置
二輪車検知センサ	（進入）車両検知器の検知エリア外に停車した車両（二輪車などのように車長が短い車両）を検出するためのセンサ
案内放送スピーカ	運転手に対して ETC 決済完了を音で知らせるためのスピーカ
車線表示板	料金所アイランド先端に設置する LED 表示板
無停電電源装置	停電が発生した際に、自家発稼働までの間に電源を供給し機器を停止させないようにする

② 現場補修対応

ETCGO の各種機器に故障が発生した場合はその都度、機器作動に係る修理点検を実施する。なお、実施回数は3回を想定しているが、回数は実績に基づき精算とする。

③ 前号の他、調査職員が指示する事項

発注者は、本業務において、緊急性・特殊性が高いと判断した案件に関して、別途作業指示を行う場合がある。その場合、発注者と受注者は、作業指示内容の実施可否の協議を行うものとする。

ただし、発注者と受注者が合意し、受注者が追加指示作業等を行った場合は契約変更の対象とする。

2章 一般事項

2-1 一般事項

- (1) 機能点検の実施頻度は月1回とする。機能点検では主に機器の清掃作業を行う。
- (2) 定期点検の実施頻度は年1回とする。定期点検ではケーブル状態確認や測定器を使用しての電波の測定などを行う。
- (3) 業務に必要な各種工具、機器、事務用品及び消耗品等については、受注者の負担により準備するものとする。
- (4) 定期通行止めが実施されない8月の点検にあたっては、受注者が規制を実施し点検を行うこと。また、点検日程については調査職員と十分に調整をすること。

2-2 疑義について

特記仕様書、契約書等に明記されていない事項、又は業務の目的上必要な事項、業務の実施にあたって疑義の生じた事項については、調査職員と協議の上、決定するものとする。受注者独自の判断によって処理してはならない。

2-3 軽微な変更

本業務の実施に際し、軽微な変更を加える場合は、調査職員と協議の上、実施するものとする。この場合、業務委託料の増減は行わないものとする。

2-4 業務の実施基準

- (1) 各点検項目の点検内容及び良否の判定は、機器製造メーカーの推奨値等によるものとする。なお、機能上当然必要と思われるものについては、これを充足するものとする。
- (2) 機器等の故障対応は、指示書及び協議書に基づき行うものとする。

2-5 提出書類

提出書類及び提出時期については次のとおりとする。

- (1) 施工計画書 … 契約締結後15日以内に提出（正・副 各1部）

- (2) 保守記録簿 … 毎月の保守点検記録を翌月の 10 日までに提出（正・副 各 1 部）
（3 月については、31 日に提出するものとする。）
- (3) その他調査職員が指示したもの。

2-6 検査

- (1) 受注者は、検査のために必要な資料の提出については、調査職員の指示に従わなければならない。
- (2) 検査のために必要な労務費等は、受注者の負担とする。

2-7 業務実施中の注意事項

2-7-1 苦情対策

通行車から苦情が発生した場合は、適切な対応をするとともに、速やかに調査職員に報告しなければならない。

2-7-2 他業者及び関連業務との調整について

本業務の実施にあたって他業者と競合する場合、受注者は仕様書及び調査職員の指示に従って関係者と十分に協議を行い、相互協力して業務を円滑に進めること。

また、料金収受業務等の関連業務の運用にも十分配慮すること。やむを得ずレーン閉鎖又は機能停止による点検等を実施する場合は、閉鎖時間又は停止時間が極力短時間となるように設定し、あらかじめ調査職員に連絡（必要に応じて作業計画書を提出）し、承諾を得るものとする。

但し、事故・故障時等の緊急対応において事前連絡が困難な場合は、この限りではない。その場合は、速やかに調査職員に報告を行うこと。

2-8 交通誘導員について

真鶴道路 夜間定期通行止めが無い 8 月については、路側設備の保守点検時に交通誘導警備員を配置する。配置する交通誘導員については、警備業者の警備員（警備業法第 2 条第 4 項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 項に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員を 1 名以上配置し、配置場所等については調査職員と事前に協議すること。

2-9 著作権等

- (1) 発注者が、引渡しを受けた契約の目的物が著作権法（昭和 45 年法律第 48 号）第 2 条第 1 項第 1 号に規定される著作物に該当する場合は、当該著作物の著作権は発注者に帰属するものとする。なお、前項の規定により出願及び権利等が発注者に帰属する著作物については、発注者はこれを自由に加除又は編集して利用することができる。
- (2) 納入物に関する著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。以下同じ。）は、受注者又は第三者が従前から保有していた著作物の著作権及び汎用的な利用が可能な著作物の著作権を除き、発注者より受注者へ契約図書に係る委託費が完済されたときに、受注者から発注者へ移転する。なお、かかる受注者から発注者への著作権移転の対価は、委託費に含まれるも

のとする。

- (3) 発注者は、著作権法第 47 条の 3 に従って、前項により受注者に著作権が留保された著作物につき、自己利用するために必要な範囲で、複製、翻案することができるものとし、受注者はかかる利用について著作権者人格権を行使しないものとする。

2-10 その他

- (1) この設計図書に定めのない事項については、必要に応じて発注者及び受注者で協議して定めることとし、変更契約の対象とする。

ETC設備(ETC端末装置)維持点検チェックシート

点検年月日

年 月 日

件名	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託			
機器名称	路側無線装置・レーン制御器・発進制御装置・分電盤・サイネージ・液晶表示器			
設置場所				
点検区分	ETC設備	点検種別	機能点検	
天候	温度		湿度	

責任者	作業責任者

項目	点 検 内 容	1レーン	2レーン	3レーン	4レーン	備 考
III	《路側無線装置》 1 機器外観点検及び清掃 2 角度の確認	結 果	結 果	結 果	結 果	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
IV	《レーン制御器》 機器外観点検及び清掃 2 施開錠や扉の開閉がスムーズであることの確認 3 メンテナンス画面にエラーが表示されていないか確認 4 ルーバーのフィルター清掃	結 果	結 果	結 果	結 果	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
V	《発進制御装置》 1 機器外観点検及び清掃 2 装置内状態確認 3 アーム開閉動作の確認(機器本体) 4 アーム開閉動作の確認(ブース内表示器にて) 5 カウンタ値の記録 6 空気圧測定	結 果	結 果	結 果	結 果	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		結 果	結 果	結 果	結 果	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
許容値	測定値	測定値	測定値			
40~55KP						
VI	《分電盤》 1 機器外観点検及び清掃 2 施開錠や扉の開閉がスムーズであることの確認	結 果	結 果	結 果	結 果	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
VII	《サイネージ》 1 機器外観点検及び清掃 2 ケーブル及び接続部の確認 3 ルーバーのフィルター清掃 4 画面の動作確認	結 果	結 果	結 果	結 果	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
VIII	《液晶表示器》 1 機器外観点検及び清掃 2 表示部のエラーメッセージを確認 3 時刻の確認	結 果	結 果	結 果	結 果	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	
		レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	レ 良 否	

構造物点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	
機能維持点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	

特記事項・使用部品

ETC設備(ETC設備)維持点検チェックデータシート

点検年月日

年 月 日

件名	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託			
機器名称	車両検知器(進入)・車両検知器(退出)			
設置場所				
点検区分	ETC設備	点検種別	定期点検	
天候		温度		湿度

責任者	作業責任者

項目	点 検 内 容	1レーン	2レーン	3レーン	4レーン	備 考	
I	《車両検知器(進入)》						
	1	測定器の確認(測定器の電源、電圧確認)	結 果	結 果	結 果	結 果	
			良 否	良 否	良 否	良 否	
	2	機器外観点検・設置状態確認及び清掃	良 否	良 否	良 否	良 否	
	3	センサー部清掃	良 否	良 否	良 否	良 否	
	4	装置内清掃	良 否	良 否	良 否	良 否	
	5	感知動作確認	良 否	良 否	良 否	良 否	
	6	電源電圧測定	結 果	結 果	結 果	結 果	
			良 否	良 否	良 否	良 否	
		規格値 許容値	測定値	測定値	測定値	測定値	
	交流入力	AC100V AC90V～AC110V					
II	《車両検知器(退出)》						
	1	測定器の確認(測定器の電源、電圧確認)	結 果	結 果	結 果	結 果	
			良 否	良 否	良 否	良 否	
	2	機器外観点検・設置状態確認及び清掃	良 否	良 否	良 否	良 否	
	3	センサー部清掃	良 否	良 否	良 否	良 否	
	4	装置内清掃	良 否	良 否	良 否	良 否	
	5	感知動作確認	良 否	良 否	良 否	良 否	
	6	電源電圧測定	結 果	結 果	結 果	結 果	
			良 否	良 否	良 否	良 否	
		規格値 許容値	測定値	測定値	測定値	測定値	
	交流入力	AC100V AC90V～AC110V					

構造物点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	
機能維持点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	

特記事項・使用部品

ETC設備(ETC設備)維持点検チェックシート

点検年月日

年 月 日

件名	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託			
機器名称	二輪車センサー・路側無線装置			
設置場所				
点検区分	ETC設備	点検種別	定期点検	
天候		温度		湿度

責任者	作業責任者

項目	点 検 内 容			1レーン		2レーン		3レーン		4レーン			
				結 果		結 果		結 果		結 果			
I	《二輪車センサー》			結 果		結 果		結 果		結 果			
	2	機器外観点検・設置状態確認及び清掃		良	否	良	否	良	否	良	否		
	3	装置内清掃		良	否	良	否	良	否	良	否		
	4	LEDセンサーの清掃		良	否	良	否	良	否	良	否		
	5	LEDセンサーの確認		良	否	良	否	良	否	良	否		
	10	電源電圧測定		結 果		結 果		結 果		結 果			
		電源電圧測定器の確認		良	否	良	否	良	否	良	否		
		規格値	許容値	測定値		測定値		測定値		測定値			
		2輪車用DC電源	24V	+22.5V～+25.5V							※レーン制御盤側で測定		
II	《路側無線装置》			結 果		結 果		結 果		結 果			
	1	測定器の確認(測定器の電源、電圧、キャリブレーション確認)		良	否	良	否	良	否	良	否		
	2	機器外観点検・設置状態確認及び清掃		良	否	良	否	良	否	良	否		
	3	送信出力電力の確認	電界強度測定にて確認		良	否	良	否	良	否	良		否
	4	送信周波数の確認	電界強度測定にて確認		良	否	良	否	良	否	良		否
	5	通信エリアの確認	電界強度測定にて確認		良	否	良	否	良	否	良		否

構造物点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	
機能維持点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	

特記事項・使用部品

ETC設備(ETC設備)維持点検チェックシート

点検年月日

年 月 日

件名	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託			
機器名称	車線表示板			
設置場所				
点検区分	ETC設備・安全対策設備	点検種別	定期点検	
天候		温度		湿度

責任者	作業責任者

項目	点 検 内 容		1レーン	2レーン	3レーン	4レーン	
II	《車線表示板》		結 果	結 果	結 果	結 果	
1	測定器の確認(測定器の確認)		良 否	良 否	良 否	良 否	
2	機器外観点検・設置状態確認及び清掃		良 否	良 否	良 否	良 否	
3	LEDの表示確認		良 否	良 否	良 否	良 否	
4	電源電圧測定		結 果	結 果	結 果	結 果	
	電源電圧測定器の確認		良 否	良 否	良 否	良 否	
	規格値	許容値	測定値	測定値	測定値	測定値	
	交流入力	AC100V	AC90V ~ AC110V				※ケーブルから直接確認

構造物点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	
機能維持点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	

特記事項・使用部品

ETC設備(ETC設備)維持点検チェックデータシート

点検年月日

年 月 日

件名	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託			
機器名称	レーン制御盤・液晶表示版			
設置場所				
点検区分	ETC設備・安全対策設備	点検種別	定期点検	
天候		温度		湿度

責任者	作業責任者

項目	点検内容	1レーン	2レーン	3レーン	4レーン	備考
I	《レーン制御盤》 1 測定器の確認(測定器の電源、電圧確認) 2 機器外観点検・設置状態確認及び清掃 3 装置内清掃・状態確認 4 基板LEDの状態確認 5 警報動作 6 表示板のエラー確認 7 電源電圧測定 電源電圧測定器の確認	結 果	結 果	結 果	結 果	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		結 果	結 果	結 果	結 果	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
			規格値	許容値	測定値	測定値
	交流入力電源	AC100V	AC90V～AC110V #	#	#	#
I	《液晶表示器》 1 測定器の確認(測定器の電源、電圧確認) 2 機器外観点検・設置状態確認及び清掃 3 装置内清掃・状態確認 4 表示板のエラー確認 5 電源電圧測定 電源電圧測定器の確認	結 果	結 果	結 果	結 果	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
		結 果	結 果	結 果	結 果	
		良 否	良 否	良 否	良 否	
			規格値	許容値	測定値	測定値
	交流入力電源	AC100V	AC90V～AC110V #	#	#	#

※タップで電圧確認

構造物点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	
機能維持点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	

特記事項・使用部品

ETC設備(ETC設備)維持点検チェックデータシート

点検年月日

年 月 日

件名	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託			
機器名称	サイネージ:発進制御装置			
設置場所				
点検区分	ETC設備・安全対策設備	点検種別	定期点検	
天候		温度		湿度

責任者	作業責任者

項目	点 検 内 容	1レーン	2レーン	3レーン	4レーン	備 考	
I	《サイネージ》	結 果	結 果	結 果	結 果		
	1 測定器の確認(測定器の電源、電圧確認)	良 否	良 否	良 否	良 否		
	2 機器外観点検・設置状態確認及び清掃	良 否	良 否	良 否	良 否		
	3 装置内清掃・状態確認	良 否	良 否	良 否	良 否		
	4 ファンの清掃・状態確認	良 否	良 否	良 否	良 否		
	5 表示の確認	良 否	良 否	良 否	良 否		
	7 電源電圧測定	結 果	結 果	結 果	結 果		
	電源電圧測定器の確認	良 否	良 否	良 否	良 否		
		測定値	測定値	測定値	測定値		
		交流入力電源	規格値 AC100V	許容値 AC90V～AC110V			
I	《発進制御装置》Type.A	結 果	結 果	結 果	結 果		
	機器外観点検・設置状態確認及び清掃	良 否	良 否	良 否	良 否		
	電源電圧測定	良 否	良 否	良 否	良 否		
		測定値	測定値	測定値	測定値		
		交流入力	規格値 AC200V	許容値 AC180V～AC220V			
		制御電源	DC+24V	DC+22V～+26V			
	開閉回数の確認	良 否	良 否	良 否	良 否		
	旋回回数の確認	良 否	良 否	良 否	良 否		
	インターフェイス部の確認	良 否	良 否	良 否	良 否		
	定期交換部品の交換	良 否	良 否	良 否	良 否		
	開閉バー取付部の確認	結 果	結 果	結 果	結 果		
		良 否	良 否	良 否	良 否		
		測定値	測定値	測定値	測定値		
		リース軸からクッション	基準値 1000～1200mm				
		エアバー	リース軸から0.7m				
		バーリース力の確認	基準値	許容値	測定値	測定値	測定値
		開閉バー<2500mm未満	100N ±	90N～110N			
		開閉バー<2500mm以上	120N ±	108N～132N			
		開閉エアバー<2500mm未満	143N ±	129N～158N			
	バーフックの清掃	結 果	結 果	結 果	結 果		
	良 否	良 否	良 否	良 否			
バーキャッチユニットの清掃	結 果	結 果	結 果	結 果			
	良 否	良 否	良 否	良 否			
空気圧測定	結 果	結 果	結 果	結 果			
	良 否	良 否	良 否	良 否			
	測定値	測定値	測定値	測定値			
	許容値	25～35kPa					

構造物点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	
機能維持点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	

特記事項・使用部品

ETC設備(ETC設備)維持点検チェックシート

点検年月日

年 月 日

件名	2026年度 真鶴道路 ETCGO保守点検業務委託			
機器名称	分電盤			
設置場所				
点検区分	ETC設備・安全対策設備	点検種別	定期点検	
天候		温度		湿度

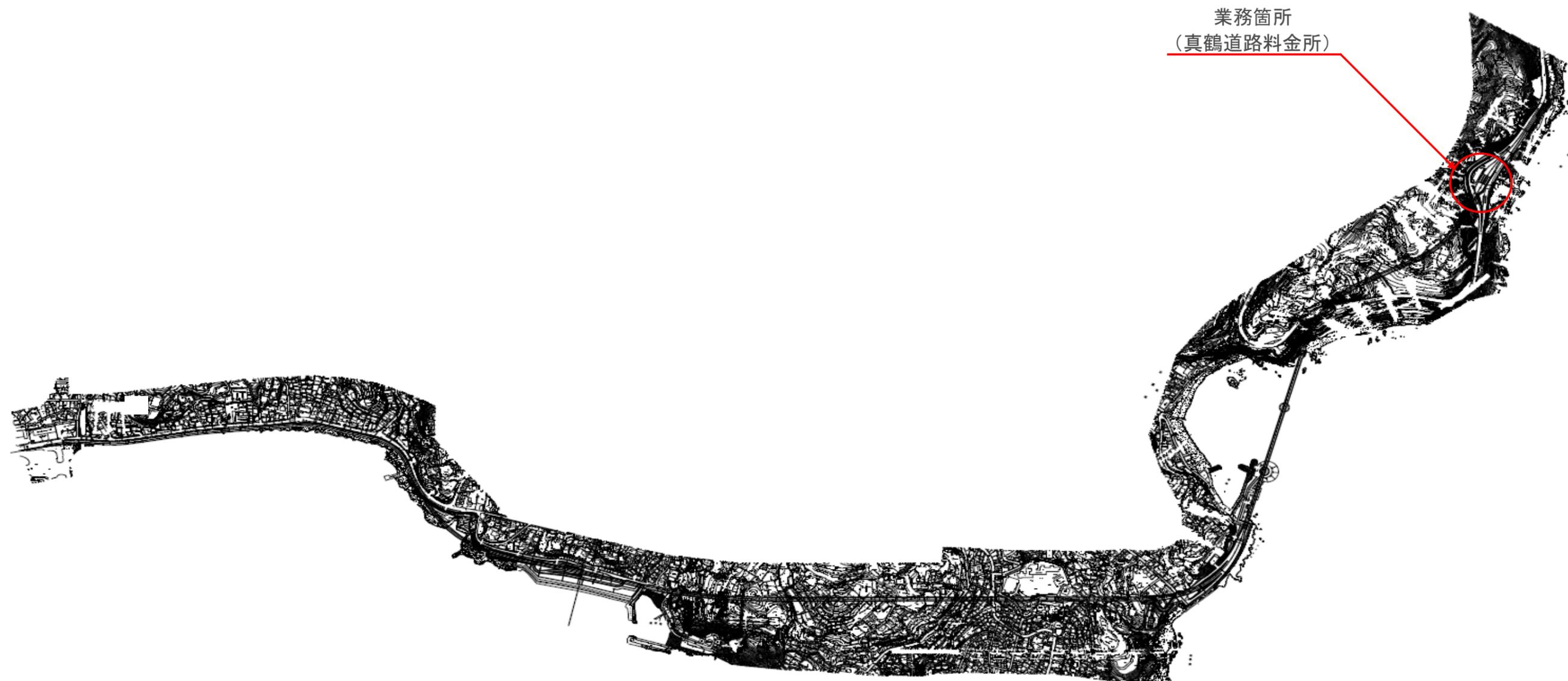
責任者	作業責任者

項目	点 検 内 容	1レーン		2レーン		3レーン		4レーン	
		結 果		結 果		結 果		結 果	
I	《分電盤》								
1	機器外観点検・設置状態確認及び清掃	良	否	良	否	良	否	良	否
2	装置内清掃	良	否	良	否	良	否	良	否
3	LEDセンサーの清掃	良	否	良	否	良	否	良	否
4	LEDセンサーの確認	良	否	良	否	良	否	良	否

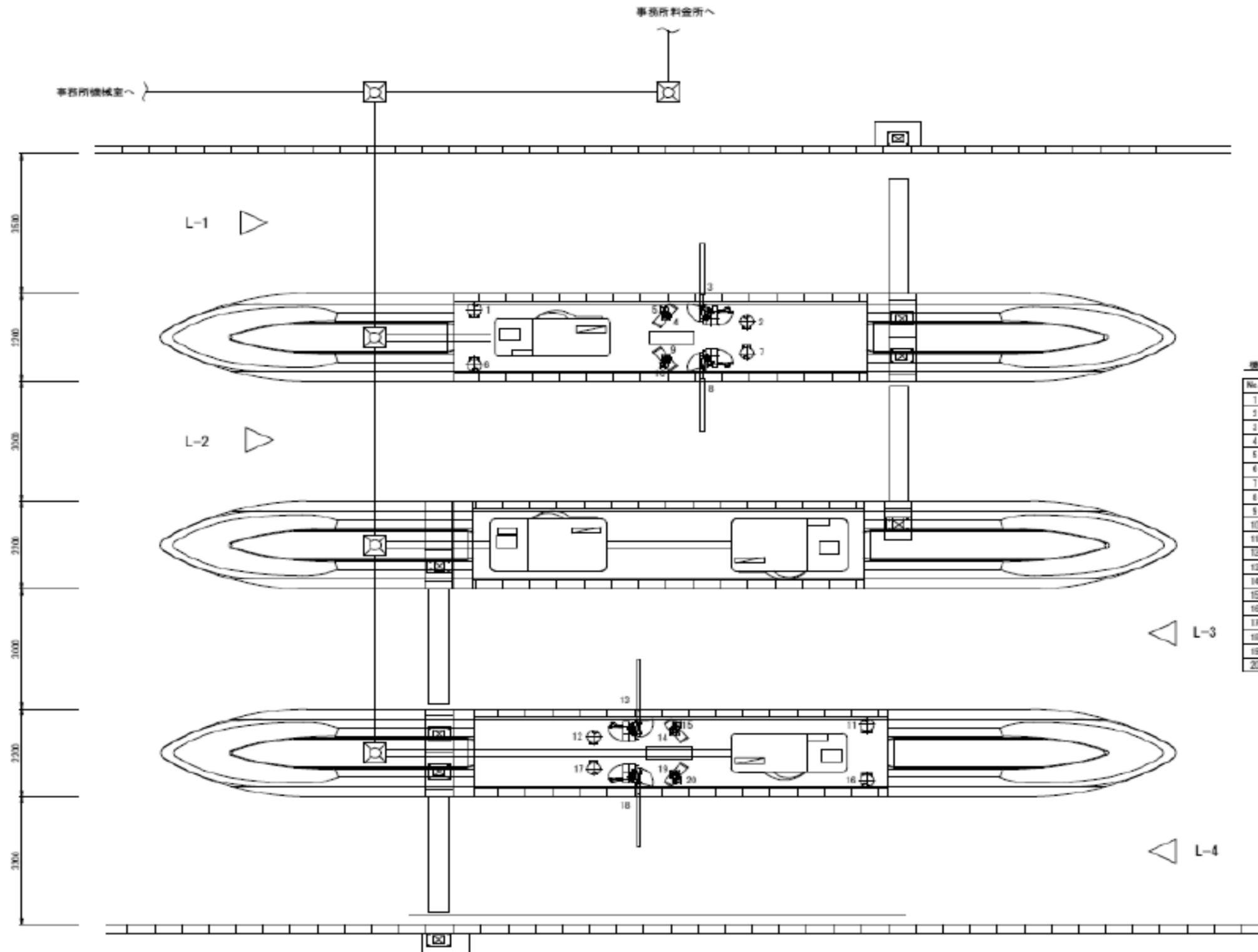
構造物点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	
機能維持点検 損傷ランク	要緊急対応	要対応	対応不要	異常なし	
	A1	B	C	D	

特記事項・使用部品

平 面 図 (真鶴道路)



機器配置図(1)(真鶴道路)



機器一覧

No.	機器名称	備考
1	車両検知器(進入)(センサー)(第1レーン)	新設
2	車両検知器(退出)(センサー)(第1レーン)	新設
3	発進制御機(第1レーン)	新設
4	デジタルサイネージ(第1レーン)	新設
5	屋外スピーカー(第1レーン)	新設
6	車両検知器(進入)(センサー)(第2レーン)	新設
7	車両検知器(退出)(センサー)(第2レーン)	新設
8	発進制御機(第2レーン)	新設
9	デジタルサイネージ(第2レーン)	新設
10	屋外スピーカー(第2レーン)	新設
11	車両検知器(進入)(センサー)(第3レーン)	新設
12	車両検知器(退出)(センサー)(第3レーン)	新設
13	発進制御機(第3レーン)	新設
14	デジタルサイネージ(第3レーン)	新設
15	屋外スピーカー(第3レーン)	新設
16	車両検知器(進入)(センサー)(第4レーン)	新設
17	車両検知器(退出)(センサー)(第4レーン)	新設
18	発進制御機(第4レーン)	新設
19	デジタルサイネージ(第4レーン)	新設
20	屋外スピーカー(第4レーン)	新設